

年月日	13	10	21	ページ	09	NO.	
-----	----	----	----	-----	----	-----	--

硬度高めた欧製ダイヤモンド工具

ツールドインターが投入



ツールドインターナショナル（東京都世田谷区、大藪誠社長、03・3427・7937）は、化学気相成長（CVD）法による合成で硬度を高めたオーストリアのチロツール（TiroT

ool）製ダイヤモンド

工具の輸入販売を始めた。焼結してつくる多結晶ダイヤモンド（PCD）工具と比べて、アルミニウム加工の場合で2

倍以上の工具寿命を実現した。炭素繊維強化プラスチック（CFRP）な

どの複合材や難削材加工の用途を開拓し、初年度5000万円の売上高を

↑
インサートのブレイカーをレーザーで高精度に加工する技術がチロツールの強み

目指す。

CVDダイヤモンドは、ダイヤモンドの薄膜を積層し板状にしたCVDダイヤモンドを、インサート（刃先交換チップ）やエンドミ

ルの母材にロウ付けし製造する。硬度はPCDより高く、天然ダイヤモンドや人工単結晶ダイヤモンドと同等で、硬さのバラつきが少ない。靱性は単結晶ダイヤモンドより高く、PCDと同等。硬度と靱性を高い次元で両立し、高精度・高能率な加工を安定して行える。